

第 69 回信託研究会 議事要録

日時：2023 年 9 月 30 日（土）10 時～12 時

場所：金沢星稜大学 大屋研究室（Zoom 併用）

出席者：今井、黒田、高橋、大屋（議事録作成者）。以下、敬称略

◆検討事項

1. 研究テーマの確認と記載事項の検討

大屋が作成した研究テーマ「信託を利用した寄附行為に関する税制の検討」及び目次構成について確認し、記載事項の検討を行った。

当該構成の 2. 部分について概要を記載した今井さんの報告書内容が確認された。

2. 今後の調査事項及び担当

今後の調査事項及び担当事項について議論した。

各国（日本、アメリカ、中国、台湾等）の「信託を利用した寄附制度」の現状確認をすることが第一となるが、その前に寄附と文化の関係を調査し分析手段の一つとすることで、今回の国際比較研究をより説得力のある内容としたい。

論文の執筆に関して、担当を以下のとおり割り当てた。

- ・寄附行為の社会学的分析（大屋）
- ・中国、台湾等の信託を利用した寄附行為の現状確認及び寄附と文化に関する文献の調査（黒田・高橋）
- ・アメリカの寄附と文化の関係に関する文献調査（今井）

3. 提言の検討

ふるさと納税を例に掲げ、寄附税制の立法の必要性を議論した。

信託をかます方法、返礼品のない寄附は寄附控除にする改正案等が考えられ、今後において、信託を利用することでの寄附控除税制の可能性も探りたい。

次回は、2023 年 10 月 28 日（土）10 時より金沢星稜大学大屋研究室

ホームページ：<http://shintaku-k.opal.ne.jp/>

テーマ 「信託を利用した寄附行為に関する税制の検討」 ver.2

はじめに

1. 寄附行為の社会的分析

(1) 寄附（行為）の意義

(2) 寄附の経済学的視点からの寄附行為

(3) 税制と寄附行為の関係

(4) 寄附と文化の関係

①日本

②アメリカ

③中国・台湾

④その他

2. 信託を利用した寄附行為

(1) 特定寄付信託

(2) Charitable Reminder Trust (CRT)

(3) 他国の状況

①中国・台湾

②その他

(4) 利用状況及び特徴

(5) 課税関係

3. 寄附税制の検討

(1) 我が国の寄附税制の概要

①所得税

②法人税

③相続税

(2) 寄附税制の問題(課題)

(3) 検討

4. 提言

おわりに